

人け 自分とちがう  
 人のことは 山から山  
 人が どうよりに 思っているかも  
 わかろうまい  
 思いやゝの気持ちが ちがう、ちがう せうと思ふ  
 私は 奇々怪々の  
 ある人木言つては 奇こちとし 奇いからと  
 ちがうの方法が ほんの少しちがも  
 ちがうから 何となくはいい  
 男か、女の  
 そにて 体の土台 足音のちがう  
 を見て 感動した  
 やつちがたい 失敗しては ちがう  
 そのことを 少し はなして ちがう  
 人のことには 興味が ちがう  
 ちがうちがう ちがう ちがう  
 へいぱい けあむの ちがう ちがう  
 も、よく ちがう ちがう  
 十年以上 ちがう  
 年月と関係が

宗竹存りこととて それを 菫にして いのちを

理解方のは やせかくつと

わかの人けわかさ

わかつて まうあう とするのには 手あかい

わかうをいのは あたりをえ

他人は 自分とは ちがう

自分より ぬいぢう ころするは

余分なニと

現実七しうかり 見ていころ

2025  
7/1